

J-MCP 2023 Summer 21st Century Skills Program 募集要項

1 プログラム内容

本プログラムは、COIL (Collaborative Online International Learning) という教育手法を用いて、日本にいながらにしてオンラインで世界各国の学生と繋がり、英語を共通言語として学んでいくプロジェクト型学習プログラムです。

コース概要	<p>2023年夏のJ-MCPプログラムでは、約40の国・地域の400以上の大学・機関に所属する学生を対象に、下記のコースを<u>100%オンライン</u>で提供します。どのコースも<u>英語で実施し、海外とのオンライン協働学習 (COIL)</u>を通してグローバルな舞台で活躍できる人材に必要な能力の育成を目指します。また各国・地域から集まった学生でグループを作り、講義と平行に<u>チームプロジェクトを実施</u>することで、よりリアルな異文化交流・理解を体験できます。</p> <p style="text-align: center;">開講日時 2023年8月15日(火)~9月8日(金) 火・木・金曜日 10:00am - 11:30am (8/15、17、18、22、25、29、31、9/1、9/5、9/8 全10回)</p> <p>近年欧米諸国で注目を集めている、21st Century Skills (21世紀スキル) に着目します。批判的思考、異文化理解能力、チームワーク、プレゼンテーションスキル、デジタルリテラシー等、国際的な舞台で活躍するために必要なスキルを、世界各国から集まる仲間と一緒に学びませんか。</p> <p>このコースの講義は本プログラム専用のトレーニングを受けた特別講師や、海外大学からのゲスト講師によって行われます。また、事前事後研修では心理的な変化や英語のスピーキングの能力のテストを用意しており、自らの心理面や英語力の変化を確認することができます。</p>		
応募要件 外国語要件	<p>CEFR B2 程度もしくは GTEC 215+、TOEFL ITP 450+、TOEFL iBT 45+、TOEIC 440+が望ましい。</p> <p>4 技能 (聞く・読む・話す・書く) のレベルについて、総合的にあることが望ましい。</p> <p>聞く : 長い話や複雑な議論の流れを理解することができる。</p> <p>読む : 何度か読み返せば、自分の専門分野の文章や説明書などを、詳細に理解することができる。</p> <p>やりとり : 母語話者同士の議論に参加できないこともあるが、自分が学んだ内容や自分の興味や経験の範囲内の内容なら、抽象的な話題であっても、議論できる。</p> <p>発表 : 関心のある分野の話題であれば、論拠を並べて自分の主張を明確に述べることができる。</p> <p>書く : 知識のある話題についてなら、多くの情報源から情報や議論を整理し、それに対する自分の考えの根拠を示しつつ、ある程度のまとまりのあるレポートなどを書くことができる。</p>		
対象	学部生、院生	担任者	国際部 専任教員および教育推進部特任教員
参加費	無料	募集人数	10名

<p>活動内容</p>	<p>【事前研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事前オリエンテーション (※リアルタイム) ● 国際交流の効果を測定する試験 BEVI 受験 (オンデマンド) ● 事前課題 (オンデマンド) <p>【メインプログラム】</p> <p>ライブ講義日時：2023年8月15日(火)～9月8日(金)</p> <p>(8/15、17、18、22、25、29、31、9/1、9/5、9/8 予定 全10回)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 週2日もしくは3日 火・木・金 - 10:00am～11:30am <ul style="list-style-type: none"> ● 最終課題発表会：プログラム最終日実施予定 ● 参加学生：国内外学生約80名 ● 活動内容 <ul style="list-style-type: none"> □ 講義受講 (1.5時間×10講義：15時間) □ 講義前後課題 (各授業2時間程度) ※オンデマンド □ グループプロジェクト (国内外学生混合グループ) □ 最終日グループ発表 <p>【事後研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 振り返りセッション・BEVI 受験 (※リアルタイム) ● 事後課題 (オンデマンド) <p>※詳細は下記事前・事後研修欄参照 ※活動日時や内容は、今後変更することがあります。</p>
<p>共催</p>	<p>アジア太平洋大学交流機構 (UMAP)、Class2Class</p>

2 事前・事後研修

参加決定者は、以下のとおり事前研修・事後研修があります。研修期間中に受験していただく試験では、プログラム参加前後の心理面における国際交流の効果を図ります。

※両試験の結果は受験者が確認できるようになっています。

1. 全ての手続きおよび課題等の提出物を定められた期日を守って提出 / 受験してください。
2. やむを得ない事情 (授業との重複等) により研修に参加できない場合は、必ず事前に申し出たうえで、プログラム担当者または国際部からの指示に従ってください。
3. 本プログラム参加準備に対して積極的かつ誠実な対応で臨むよう努めてください。

<p>事前研修</p> <p>【必須】</p>	<p>2023年8月2日(水)～8月8日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事前オリエンテーション (※リアルタイム・参加必須) <ul style="list-style-type: none"> □ 日時：8月8日(火) 2:00 pm - 4:00 pm □ 場所：Zoom (詳細は参加者に後日連絡) □ 内容：プログラム説明 国際交流の効果を測定する試験 BEVI 受験 ● 事前課題 (オンデマンド) ※合計3時間程度
<p>事後研修</p> <p>【必須】</p>	<p>2023年9月9日(土)～9月20日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事後オリエンテーション (※リアルタイム・参加必須) <ul style="list-style-type: none"> □ 日時：9月19日(火) 2:00 pm - 4:00 pm □ 場所：Zoom (詳細は参加者に後日連絡) □ 内容：振り返りセッション BEVI テスト (2回目) 受験 ● 事後課題 (オンデマンド) ※合計2時間程度

3 応募～参加者決定までの流れ

<p>申込方法</p>	<p>オンラインフォーム (https://forms.office.com/r/XUug0ymHyb または下記 QR コード) より必要事項を記入の上、提出してください。</p> 
<p>募集締切</p>	<p>2023年6月16日(金) 正午</p>
<p>参加決定</p>	<p>【参加者決定方法】申請内容 (志望理由) と英語の面接による選考</p> <p>【面接】6月22日(木)・6月23日(金)に千里山キャンパスにて原則対面で面接を予定しています。応募締め切り後、随時詳細をご案内します。</p> <p>※対面での参加及び面接予定日の調整が難しい方は別途ご相談ください。</p> <p>【参加者決定時期】2023年6月30日(金)</p>

※プログラムの趣旨を十分理解すること。決められた期日までに必要書類を提出しない、または必要な手続きを行わない、事前・事後研修の無断欠席など、素行上の不良が確認された場合は、プログラムへの参加が認められないまたは単位認定がされない場合があります。

4 単位認定

すべての活動に参加した上で、プログラム内で指定された提出物を提出し、各学部において総合的に評価され認められた場合、単位認定 (合格・2単位) を行います。単位の認定時期は、プログラム終了2ヶ月後を予定しています。なお、大学院及び今学期卒業見込みの学部生、休学中の学生については、単位認定されません。また、学部・年次により単位認定の取扱(科目の位置づけや卒業所要単位への算入)が異なりますので、下記及び HAND BOOK を必ず確認してください。

○2020 年度以前入学者

KUGF Field Study (International Collaborative Learning) という科目名で単位認定を行います。

既に、この科目で単位を修得している場合、単位認定はされません (プログラムの参加は可能です)。



○2021 年度以降入学者

各プログラムについて、以下の科目名で単位認定を行います。



国際教育支援室 / グローバル教育イノベーション推進機構 (IIGE) 事務局

お問い合わせの際は必ず件名に【J-MCP 2023 Summer Program】と明記してください。

kujmcp-1@ml.kandai.jp